



個性を生かしつつ、あらゆる分野に参画できる社会をめざして

特集

経験や知識を地域で生かそう

～あなたも一歩を踏み出してみませんか～

内閣府「地域意識に関する世論調査」(平成20年)によると、社会の一員として、何か社会のために役立ちたいと思っているかという質問に対して、「思っている」と答えた人の割合が、男女ともに約7割に達し、平成10年の約6割から増加しています。

国では、平成19年より、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進に向けた取り組みが官民一体となり始められています。あなたも地域での活動を始めてみませんか。



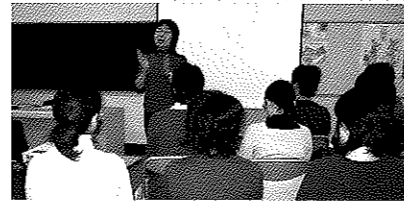
習志野市国際交流協会の日本語ボランティアで活動する皆さん(サンロード津田沼にて)

子育て応援セミナー「子どもへの接し方～一人ひとりの違いをみつめて」を開催

講師 内海崎貴子さん(川村学園女子大学准教授)(男女共同参画センター・こどもセンター共催)

平成22年3月6日、こどもセンターにおいて、子育て応援セミナーを開催しました。参加者は31人(男性5人、女性26人)で、ご夫婦での参加や赤ちゃん連れの参加もありました。

講師の内海崎さんは、「大人は知らず知らずのうちに色メガネをかけて子どもを見ているため、その子の個性がみえなくなっている」「その子らしさをみつけることが大事」と話され、セミナーでは、講義だけでなく、参加者自らが小学4年生となり、性別によって異なる言葉かけや態度を受けた時の気持ちを体験するワークショップも行なわれました。



講義の様子

参加者の声

- ・子どもの接し方を改めて見直したいと思います。親の描く理想の子どもを求めていたような気がします。
- ・男、女だからというだけでなく、姉だからなど、大人や社会の固定観念の枠で、子どもをくくってはいけないことを学べてよかったです。
- ・子どもの気持ちをまず受け入れることの大切さを学びました。

おすすめ図書

働くママに効く心のビタミン
上田理恵子著 日経BP社
子どもを持ちながら働くことがこんなにも大変だと思わなかったと痛感した著者が「マザーネット」を立ち上げ、働くママたちの心が少しでも軽くなり、自分の人生を歩めるようにと様々な観点からアドバイスしています。

再びの生きがい
堀田力著 講談社
「再びの生きがい～特捜検事からボランティアへ」
高齢になっても人間として最後まで幸せに生きていける社会にしたい。鬼検事から福祉の世界へ転身した著者の熱い想いが伝わってきます。

女性の生き方相談
一ひとりで悩んでいませんか
女性の専門相談員があなたと一緒に考えます
自分自身の生き方、職場の人間関係、男女のこと、夫婦のこと、家族のこと、DVのこと

無料 予約制 随時受付 秘密厳守

相談日: (毎月第1・3金曜日/第2・4火曜日)

7月	2日	13日	16日	27日
8月	6日	10日	20日	24日
9月	3日	14日	17日	28日

相談時間 午前10時～正午・午後1時～4時
受付電話 047(453)9307 (午前8時30分～午後5時)

図書の貸し出しをしています ステップならしの図書コーナーでは男女共同参画や市民活動に関する図書や資料を閲覧できます。図書の貸し出しは一人5冊、2週間までです。どうぞご利用ください。

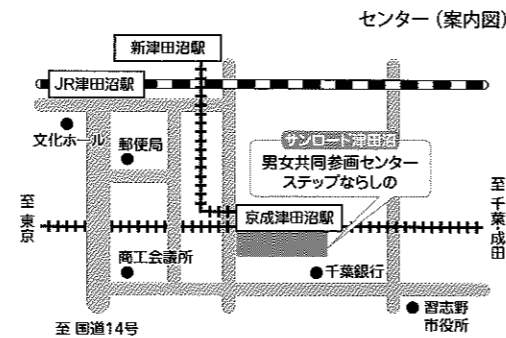
みなさまのご意見・ご感想をお待ちしております。

習志野市男女共同参画センター

ステップならしの

〒275-0016 習志野市津田沼5-12-12
サンロード津田沼 5階
電話: 047(453)9307
FAX: 047(453)9327

開館時間: 平日 午前9時～午後9時・土曜 午前9時～午後5時



「きらきら」は習志野市のホームページでもご覧になることができます。 [トップページ](#) → [市政情報](#) → [男女共同参画](#) → [情報紙きらきら](#)

〈編集後記〉 「きらきら」は、公募による編集委員が企画、編集しています。

- 社会とかかわりながら行動している方は素敵でいきいきしていますね。地域デビューは行動から! (長)
- 今年度からきらきらの編集委員になりました。その意味では私も今回のテーマと同じ「地域デビュー」でしょうか。街や人との出会いを通して、男女共に暮らしやすいシーンが多くなることを考えたいと思います。(伊)

次回発行は2010年11月の予定です

経験や知識を地域で生かそう

あなたも一歩を
踏み出してみませんか

「きらきら」 インタビュー

子育てがひと段落ついて何か始めたい、定年退職などで時間ができたとき、地域とかかわりたいと思ってはどうしていいかわからない、そんな方も多いのではないのでしょうか。今回は長年地域で活動している前田陽子さん、そして地域活動を始めたばかりの篠塚良一さんにインタビューをしました。

＝ 前田陽子さんにお聞きしました



まえだ ようこ
前田 陽子さん
習志野市在住
ならしの子ども劇場(注1)元代表
ハミングフォーラム習志野(注2)代表
ならしの自然探検ネット(注3)会員
市の男女共同参画週間事業運営委員
県男女共同参画地域推進員など

Q. 地域活動をはじめたきっかけ

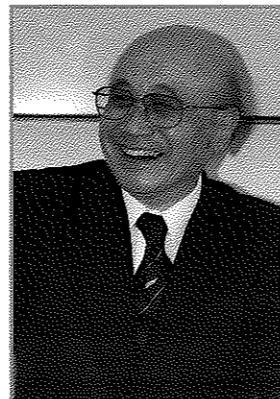
A. わが子を地域社会の中で育てていきたいと思いました。子どもが幼い頃、学校外で夏休みに、先生と親のユニークな発想で授業や実体験をする会に参加したことからです。子どもと一緒にワクワクしたことを覚えています。

Q. 地域活動で良かったこと、ご苦労されたこと

A. 振り返ってみると楽しかったことが多いです。いろいろな方とのネットワークができたし、活動の中で達成感があり、自分を客観的にみられるようになりました。特にならしの子ども劇場の活動は、様々な勉強の下地となっています。自分の意見を言える場があり、子どもとともに親としても成長できました。苦労したことは特になのですが、活動のメンバーが固定化しているの、新しい人を迎えて活性化していきたいです。

Q. 男女共同参画に関心をもったきっかけ

A. 結婚して仕事を辞めましたが、社会とかかわりたい気持ちがありました。地域活動をしていくと社会に目が向いてきます。しかし、女性が意見を言うと生意気だと言われたこともあり。仲間の一人に、ご主人の理解が得られず泣く泣く活動を断念した方もいました。後に市の女性フォーラム実行委員会にかかわり、男女共同参画について勉強する機会を得ました。



しのづか りょういち
篠塚 良一さん
千葉市在住
ならしの自然探検ネット会員
県の生涯大学在学
千葉市のいきいき健康園
芸事業や社会福祉協議会ボランティアに参加

Q. これから地域活動を始める方へメッセージを

A. 自分発信をし、楽しんで活動してほしいです。男女、年齢に関係なく、特に若いお母さんが気持ちよく参加できる状況を作っていくことも大切だと思います。

＝ 篠塚良一さんにお聞きしました

Q. 出会いフォーラムに参加したきっかけ

A. 50年の教員生活を退き、何をやっていいかわからない状態でした。仕事に代わる核がなく、特に趣味などを持っていないだったので、当初は悶々とした毎日でした。ちょうど、県民だよりをみて、「出会いフォーラム」の存在を知り、参加しました。

Q. ならしの自然探検ネットを選んだわけは、また入会していかがですか

A. 特に経験がなくてもすぐに活動できそうなので参加しました。会員の皆さんに快く受け入れてもらって楽しくやっています。習志野の自然を求めての探検と鳥、草花を探しながら歩き、おしゃべりしています。花咲の梅林、鷺沼城址公園、香澄、秋津、谷津干潟を巡る桜めぐりに参加できました。雨や寒い日もありますが、皆さんと探検できて楽しいひとときでした。



編集委員のインタビューに答えるお二人

Q. これから地域活動に参加される方へメッセージを

A. 私がそうですが、仕事人間だった人は、次のステップで地域社会にかかわるきっかけを作るのが難しいですね。特に男性は日頃、地域とのかかわりが少なく、コミュニケーションも苦手なようです。また、女性も仕事をする人が増え、同じように環境の変化があり、趣味等の仕事以外の核が必要ですね。何か学習活動に取り組んで、それを生活の核にすることで知的可能性を広げ、充実した人生を可能にするのではないですか。また、趣味や活動は待っていても向こうからやってくるわけではなく、自分から働きかけなければ何も始まらないですよ。趣味や学習活動は、視野を広め、人間性を深め、交友関係を広げることが出来ます。人間の生涯は、死ぬまで生きがいを持ち続けることと、絶えず考え続けることが必要に思います。自分のライフワークのテーマを見つけたいですね。

【インタビューを終えて】

ワクワクしたい気持ちが原点で前向きに活動なさってきた前田さん、地域での活動に意欲的に取り組んでいる篠塚さん、お二人ともお忙しい中ありがとうございました。

関連 お役立ち 情報

地域デビュー支援事業 (市民協働委託事業)

日時：平成22年9月25日(土)午後1時～ 場所：サンロード津田沼6階大会議室
地域活動を始めたい方が、自分のやってみたい活動を見つけるための場です
共催：習志野市・地域デビュー支援事業実行委員会 市民協働推進課 ☎ 047-453-9337

お気軽に
ご参加ください

施設・機関	内容	問合せ先
習志野市民協働インフォメーションルーム(市民協働推進課)	市民活動団体の情報提供、市民活動についての窓口(NPO/ボランティア)。市民活動についての情報収集、活動PRなど。	☎ 047-453-9337 習志野市津田沼5-12-12 サンロード津田沼5階
習志野市ボランティア・市民活動センター(習志野市社会福祉協議会)	ボランティアにかかわる相談受付・情報提供、講座の実施、ボランティアの協力を求めている人とボランティアをしたい人のコーディネートなど。	☎ 047-451-7899 習志野市秋津3-4-1 総合福祉センター2階

ステップならしの講座より「60歳からのコミュニケーション術～定年後を楽しく暮らすコツ」を開催しました

平成22年2月、サンロード津田沼大会議室において、講師に宮本厚士さん(シニアライフアドバイザー)をお迎えし、講座を開催しました。参加者は定員を超える56人で、会場は団塊の世代の方々を中心に熱心に聞き入っていました。



講師 宮本厚士さん

定年後を楽しく暮らすコツ

- 夫婦関係について 定年後の自分は「ただの人」と自覚しよう。
- 朝のあいさつをしよう
- 感謝の言葉を口に出そう。
- 相手の話をよくきこう。
- 自分の意見を説明しよう。
- けんかを恐れず逃げない。

今から準備する大切なこと

- 自分のことは自分でやる。
- 仲間・隣人・配偶者を大切にしよう。例えば 県・市の広報紙を見て公民館活動などに参加しよう。ボランティア活動に参加しよう。新聞のスクラップ(興味のある事)をやって調査勉強をしよう。

注1 ならしの子ども劇場:プロによる生の舞台芸術鑑賞や、さまざまな体験活動、大人のための講演会・学習会等を行う。
注2 ハミングフォーラム習志野:ステップならしの(男女共同参画センター)登録団体、男女共同参画に関する学習やセミナー等を行う。
注3 ならしの自然探検ネット:市民協働インフォメーションルーム登録団体。習志野の自然を求めての探検及び鳥・草花の探索。
注4 出会いフォーラム(22年1月16日開催、県主催、市協力)地域での活動を始めたい方を対象に、団体の活動を紹介し、参加したい活動を見つけるイベントとして開催。